



2023年8月2日

各 位

会 社 名 ポ ー ト 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 春日 博文
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)
問 い 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 兼 辻 本 拓
財 務 I R 部 長
TEL. 03-5937-6466

Q & A

2023年7月

2023年7月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月月初に開示いたします。なお、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

Q. アースインフィニティ社とエネルギー領域における業務提携について、送客先が拡大することによる業績への影響はどれくらいあるのか。

A. 当社グループのエネルギー領域では、エンドユーザーの引越しを中心としたライフスタイルの変化のタイミングで、エンドユーザーに適した電力・ガス事業者をご紹介する成約支援事業を展開しております。エンドユーザーと電力・ガス事業者のマッチングをする中にアースインフィニティ社も加わることで、エンドユーザーのより最適な意思決定支援を行うことができるため成約数の拡大、成約率の向上に寄与すると考えております。業績への影響については、今後の進捗状況に応じて適宜開示してまいります。

Q. 電気料金の値上げにより取引先である電力事業者の新規ユーザー獲得の余力は回復してきているのか。

A. エネルギー市場の外部環境については、これまで開示しております通り特に前期（2023年3月期）は非常に厳しい状況で、電力事業者の新規顧客獲得余力は低下し、成約単価も低下傾向にありました。

しかしながら、2023年6月からの各地域電力事業者の電気料金値上げにより、その他の電力事業者についても地域電力事業者の料金を基準に値上げをしていく動きとなっております。各社の料金値上げによりエンドユーザーへの適正な価格転嫁を通じて各電力事業者の事業収支が安定（黒字化）してくることとなり、それにより、電力事業者の新規顧客獲得余力が改善し、新規獲得を一時的に停止していた電力事業者の再開や、現在でも獲得を進めている電力事業者が獲得件数を更に増加させるためにマーケティングコストを投下し、1ユーザーあたりの獲得コスト（成約単価）を上げてくる動きになります。

現在、当社がお取引をさせていただいている大手新電力事業者様におかれましても、前年同期比で成約単価が20%以上改善する見込みとなっており、当社においても第2四半期以降業績へのポジティブな影響を見込んでおります。

Q. ESGやSDGsの考え方に基づいて、何か取り組んでいることはあるのか。

A. 当社はガバナンス体制強化に向け、監査等委員会設置会社への移行やCGOの設置、リスクマネジメント強化にむけた各種委員会の設立などを実施しております。また、当社は2015年より人口減少・過疎化という日本の慢性的な社会課題に対しての解決を目指し、地方創生事業にも取り組んでおります。2016年には宮崎県日南市に初のIT企業としてサテライトオフィスの設立や株式会社チェンジとの資本業務提携による「地方自治体・地方企業の雇用DX」の推進を行っております。

会社概要

会社名 : ポート株式会社
代表者 : 代表取締役社長CEO 春日博文
所在地 : 東京都新宿区北新宿2-21-1新宿フロントタワー5階
設立 : 2011年4月
資本金 : 944百万円 (2023年3月末時点)
URL : <https://www.theport.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社 : 広報IR担当

コーポレートサイト : <https://www.theport.jp/>

E-mail : ir@theport.jp TEL : 03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。
お電話が通じにくくなる場合がございますので、
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。